

旭化成株式会社 個人投資家様向け会社説明

2025年1月14日
旭化成株式会社（東証プライム 証券コード（3407））

AsahiKASEI
Creating for Tomorrow

旭化成は、このような期待をお持ちの投資家の皆様にお応えします



長期で保有し、安定的な配当に期待したい



“いのち”と“暮らし”に貢献する企業に投資したい



優れた技術と人財による変革を応援したい

旭化成といえば...？

サランラップ・ジップロック

安心



生活

ヘーベルハウス



頑丈

伝統



身近

実業団駅伝



出典：月間陸上競技

柔道



強豪

昔のCM



ところで何の会社？



みなさまの身の回りで、多くの当社製品が使われています



旭化成のグループミッション

「世界の人びとの“いのち”と“くらし”に貢献します」

会社概要

社名

旭化成株式会社

本社

東京都千代田区

創業

1922年

2023年度（連結）

売上高 27,849億円

営業利益 1,407億円

代表取締役社長

工藤 幸四郎

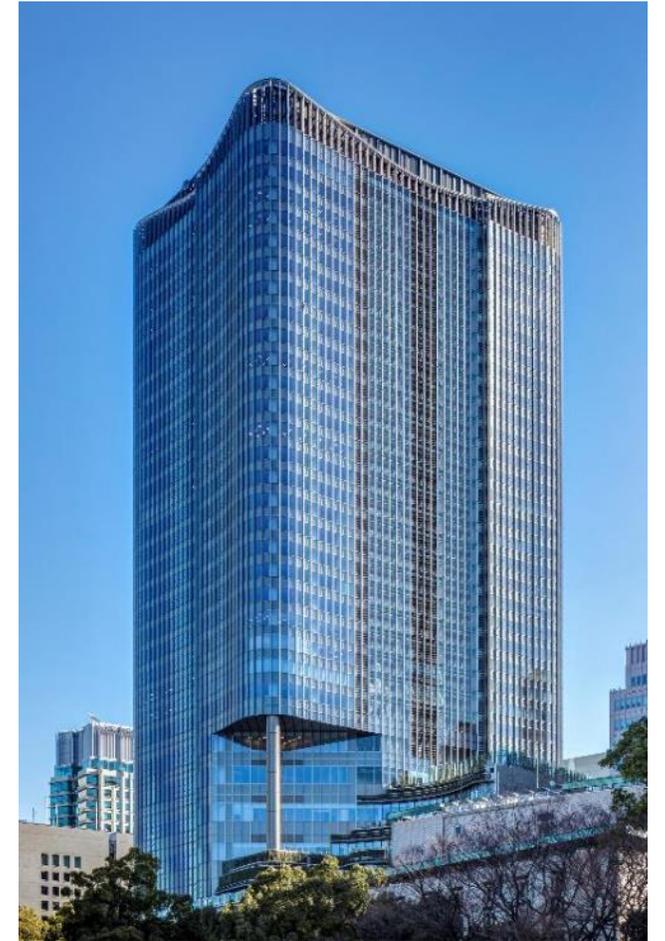
資本金*

1,034億円

従業員数（連結）*

49,295人

*2024年3月末時点



東京本社（日比谷）

本日の内容

- 01** 旭化成の強み
- 02** 旭化成の成長戦略
- 03** 株価推移と株主還元
- 04** サステナビリティ

本日の内容

01 旭化成の強み

02 旭化成の成長戦略

03 株価推移と株主還元

04 サステナビリティ

旭化成の3つの強み

1 競争力の高い多様な製品群

2 安定成長を実現する「3領域経営」

3 技術・人財などの豊富な「無形資産」

旭化成の3つの強み

1 競争力の高い多様な製品群

2 安定成長を実現する「3領域経営」

3 技術・人財などの豊富な「無形資産」



サラララップ[®]



イオン交換膜



オーディオ用LSI



リチウムイオン電池用
セパレータ



断熱材



自動車内装材
Dinamica

技術に裏付けされた製品により ニッチ分野で高い市場シェア



ヘーベルハウス



Hollow Filament
再生セルロース繊維
ベンベルグ



骨粗しょう症治療剤
テリボン



ウイルス除去フィルター
プラノバ



着用型自動除細動器
LifeVest



医療機関向け除細動器・AED

コア技術

サラララップ

イオン交換膜

人財

オーディオ用LSI

ブランド

Li-ion Battery
リチウムイオン電池用
セパレータ

断熱材

知財

自動車内装材
Dinamica

豊富な人財や知財などの
「無形資産」によるイノベーション

ノウハウ

ヘーベルハウス

データ

Hollow Filament
再生セルロース繊維
ベンベルグ

マーケティング
チャンネル

骨粗しょう症治療剤
テリボン

ウイルス除去フィルター
プラノバ

信頼

着用型自動除細動器
LifeVest

医療機関向け除細動器・AED

旭化成の3つの強み

1 競争力の高い多様な製品群

2 安定成長を実現する「3領域経営」

3 技術・人財などの豊富な「無形資産」

3領域経営

旭化成グループの事業と主な製品

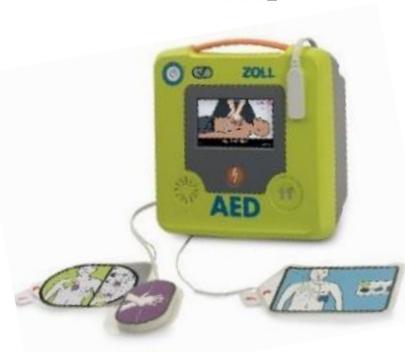
ヘルスケア



着用型自動除細動器「LifeVest」



骨粗しょう症治療剤



自動体外式除細動器 (AED)



ウイルス除去フィルター

マテリアル



自動車内装材



リチウムイオン電池用セパレータ



食塩電解システム



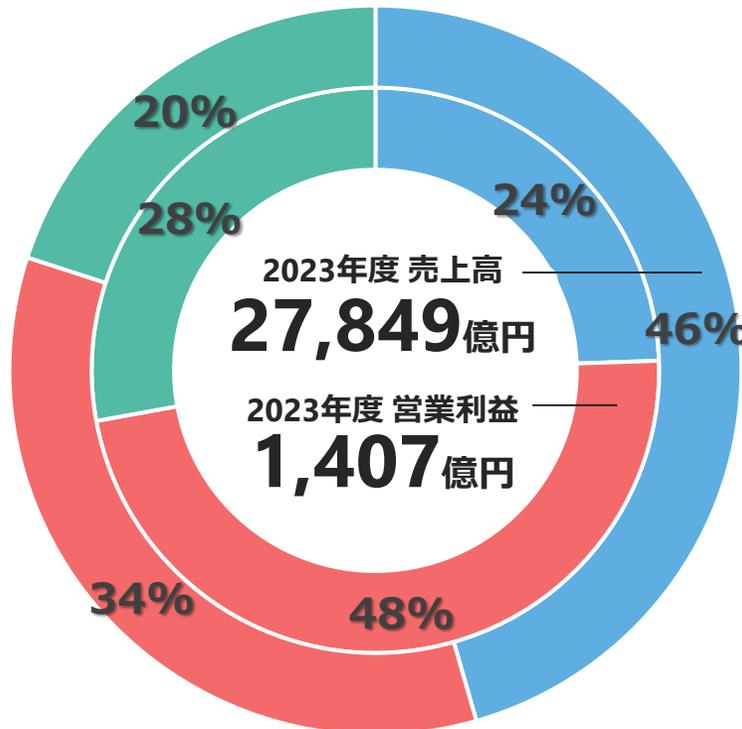
LSI



サランラップ



アクリロニトリル



住宅



ヘーベルハウス



断熱材

3領域経営

ヘルスケア

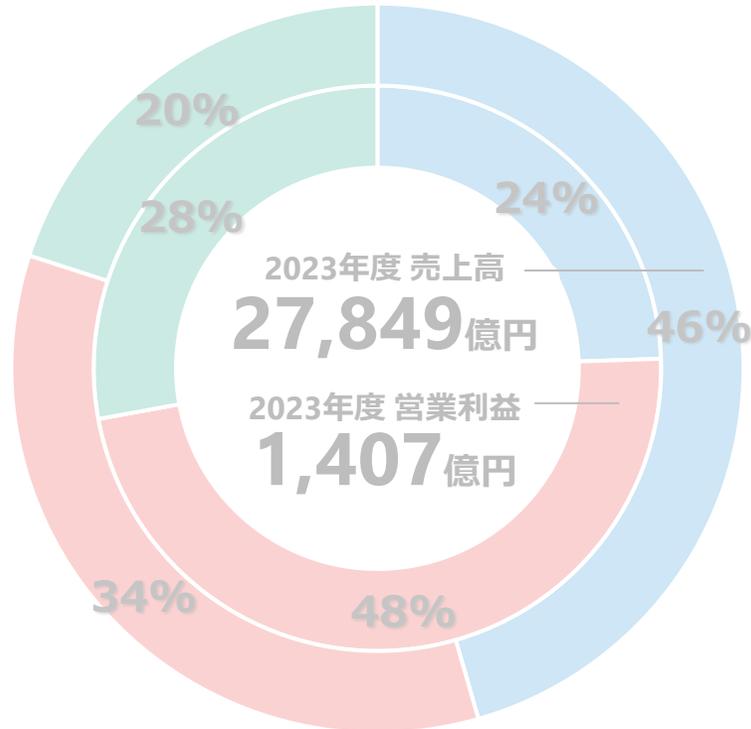


自動体外式除細動器 (AED)

ウイルス除去フィルター

グループの利益成長を牽引

旭化成グループの事業と主な製品



住宅



ヘーベルハウス

断熱材

安定的にキャッシュを創出

マテリアル



食塩電解システム

LSI

技術とイノベーションで社会変革に挑戦



サランラップ



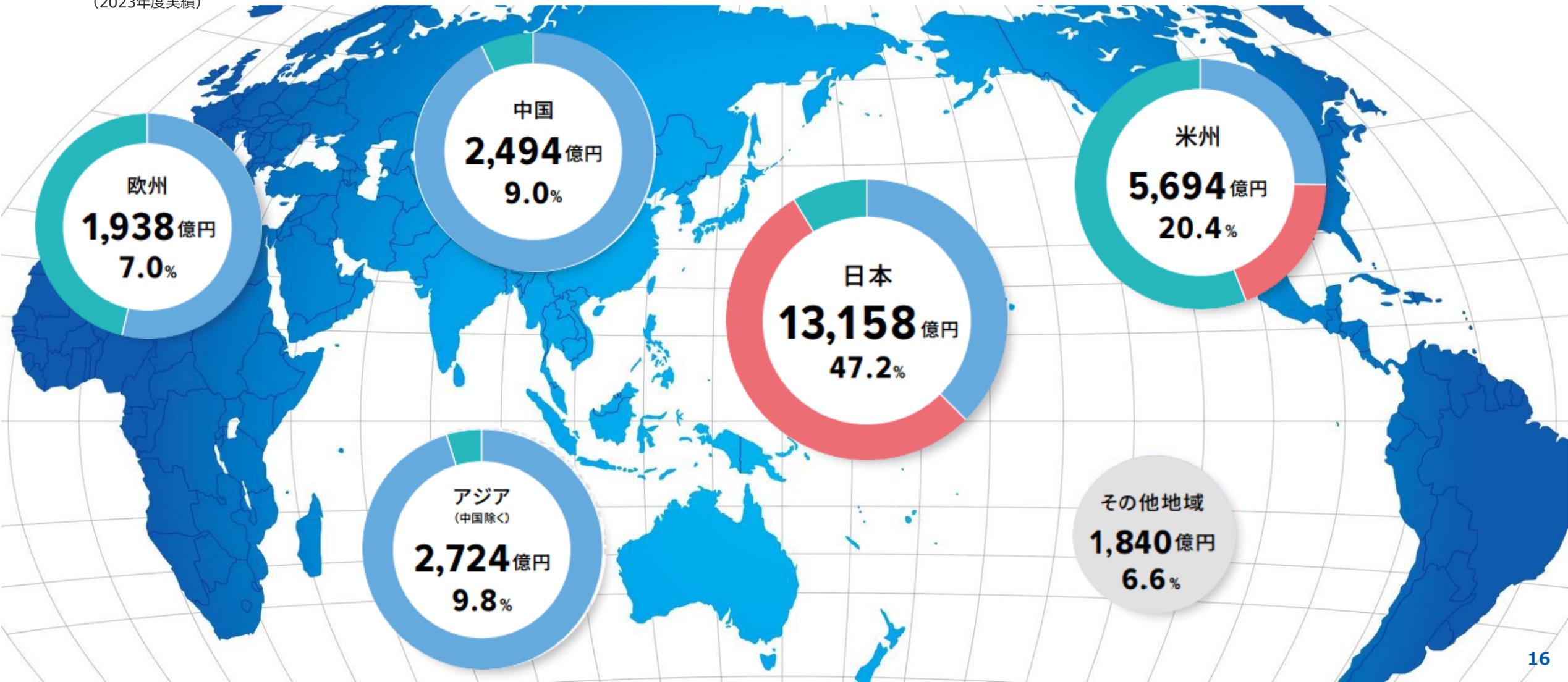
アクリロニトリル

グローバルな事業展開

グループ全体売上高の海外比率は約50%

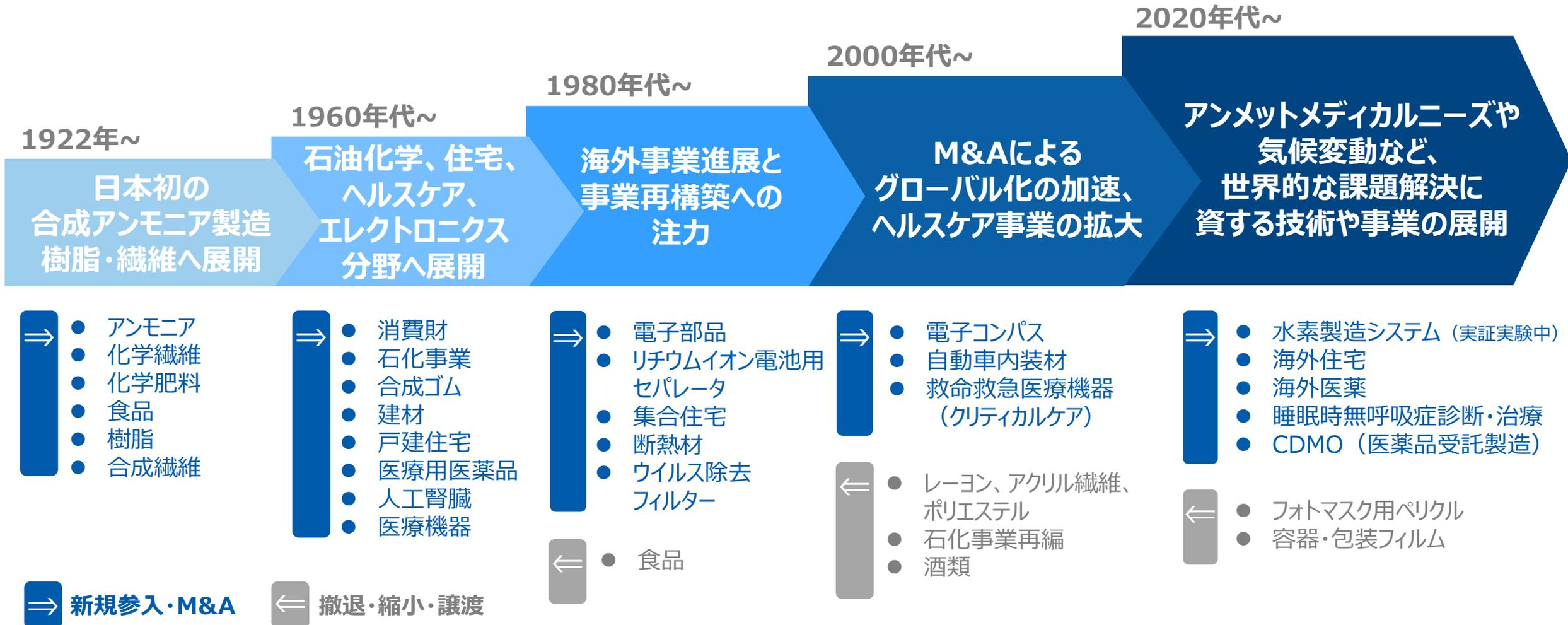
(2023年度実績)

地域別売上高：●マテリアル ●住宅 ●ヘルスケア
(領域の比率はグループ全体から「その他」「消去又は全社」を除いた数値における構成比)



事業ポートフォリオの変遷

社会のニーズに合わせて事業を大胆に転換



現在の中計期間（2022-24年度）での事業ポートフォリオ変革

「構造転換」と「成長投資」の両輪による事業ポートフォリオ変革がほぼ想定通りに進捗

構造転換

A 本中計期間（22～24年度）での効果創出を狙った構造転換

検討対象売上高（21年度実績）

1,000億円以上

実行済（例）

マテリアル

- ・ スパンボンド共同事業会社設立
- ・ ペリクルの事業譲渡
- ・ 旭化成パックスの事業譲渡

住宅

- ・ ALC岩国工場閉鎖

ヘルスケア

- ・ 血液浄化事業譲渡
- ・ 診断薬事業譲渡

B 中期視点での石油化学チェーン関連事業の構造転換

検討対象売上高（21年度実績）

約6,000億円^{*1}

検討中（例）

マテリアル

- ・ 三菱ケミカル（株）、三井化学（株）との3社連携による、西日本におけるナフサクラッカーのグリーン化、ならびに将来の能力削減も含めた生産体制最適化を検討
- ・ タイのPTT Asahi Chemical Co., Ltd.における、アクリロニトリル事業等の撤退方針を決定

成長投資

成長牽引事業
22～24年度累計投資額^{*2} **約7,000億円**

ヘルスケア

グローバルスペシャリティファーマ
スウェーデン製薬企業Calliditas買収
バイオプロセス

バイオ医薬品CDMOの米国Bionova買収
および事業基盤拡大

住宅

北米・豪州住宅

米国における建設サプライヤーFocus（ネバダ州）
およびODC（フロリダ州）買収

マテリアル

デジタルソリューション

半導体保護膜／層間絶縁膜パイメルの生産能力
増強

蓄エネルギー（セパレータ）

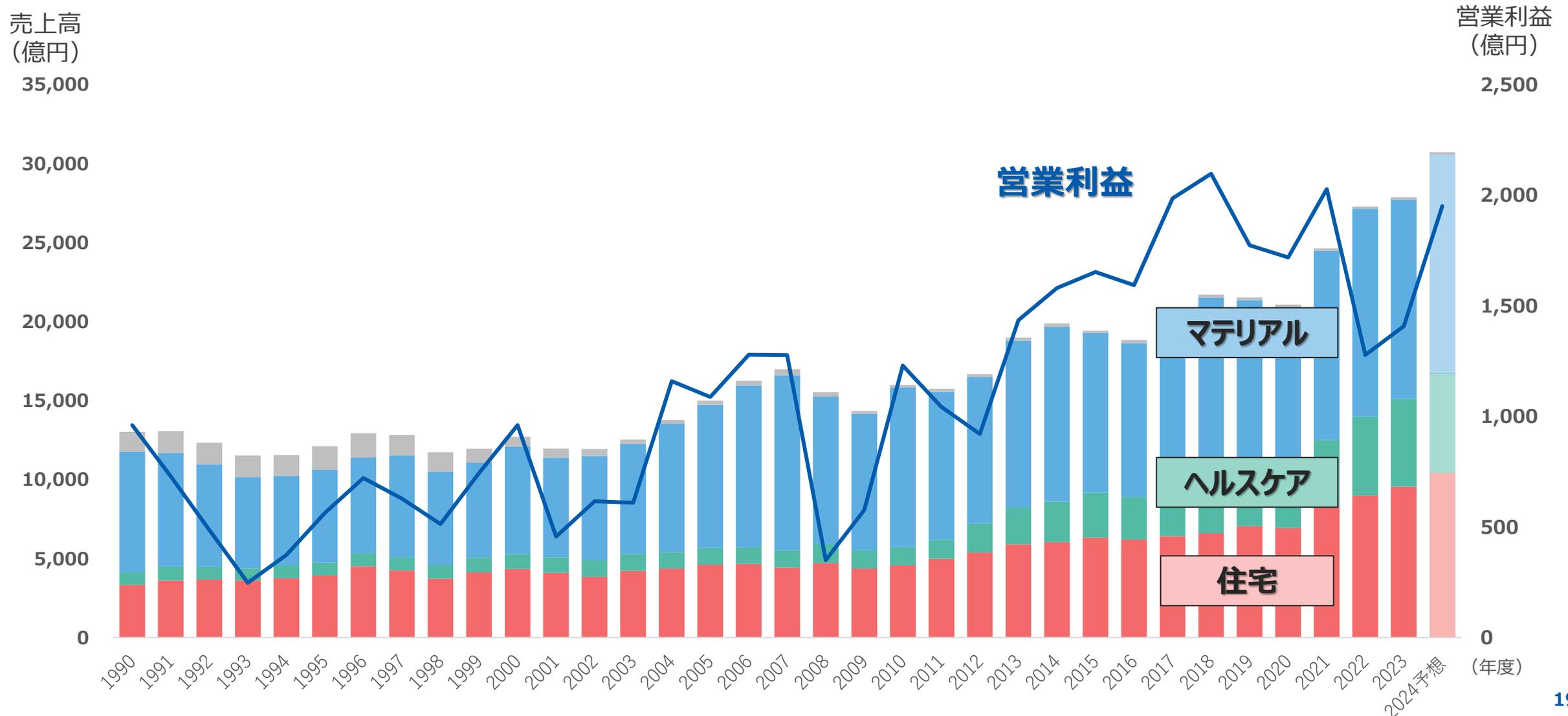
車載LIB用セパレータの拡大（北米一貫工場、
米国・日本での塗工設備増強）

*1 Aの中計期間（2022～2024年度）の検討対象と一部重複

*2 維持投資等も含む意思決定の総額

売上高と営業利益の推移

グループ全体で安定的な成長を実現



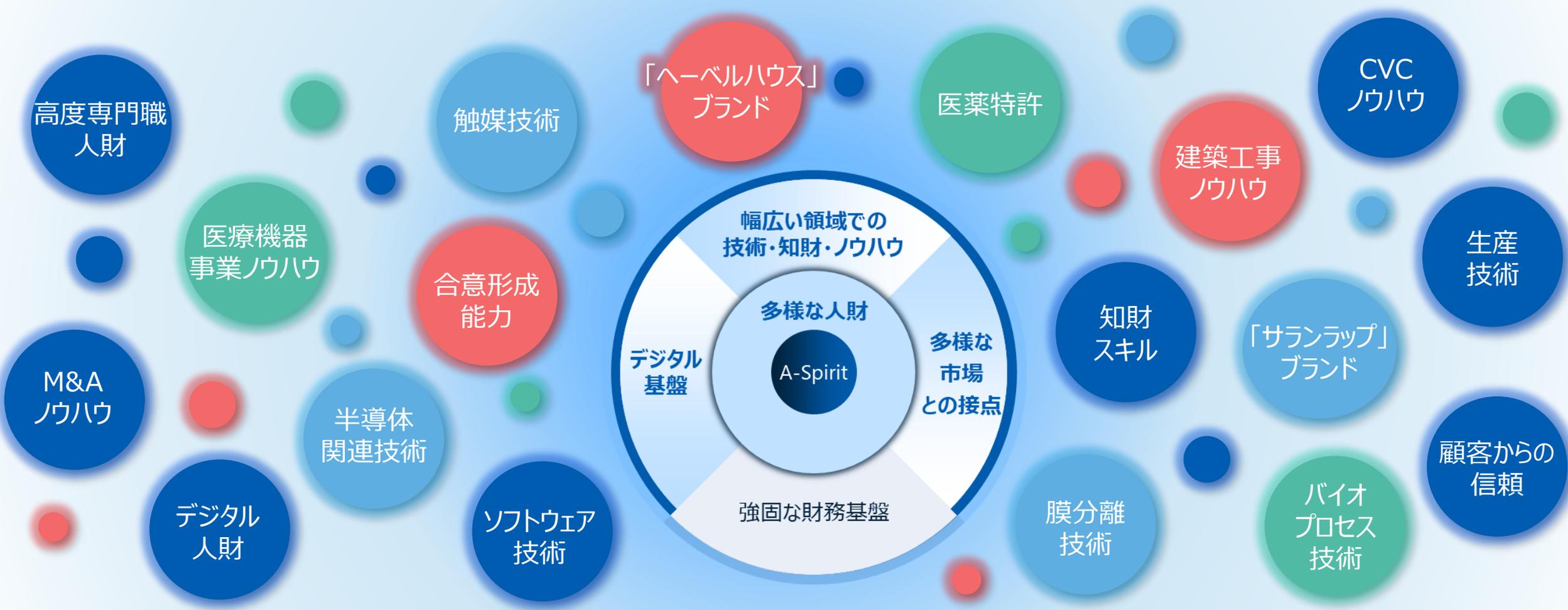
旭化成の3つの強み

1 競争力の高い多様な製品群

2 安定成長を実現する「3領域経営」

3 技術・人財などの豊富な「無形資産」

旭化成の多様な無形資産の例



技術
R&Dにおける数々の社外表彰

知財
特許戦略での売上貢献

社風・人財
社員クチコミサイトなどの高い評価

デジタル
DX銘柄4年連続認定

旭化成の「技術」

研究・開発 数々の社外表彰



ノーベル化学賞 (2019)
スウェーデン王立科学アカデミー
文化勲章 (2019)
日本国

リチウムイオン二次電池
(当社名誉フェロー 吉野彰)

GSC賞 環境大臣賞 (2019)
(公社) 新化学技術推進協会

断熱材 (ネオマフォーム)

文部科学大臣表彰 科学技術賞
(2019)
文部科学省

コアシェル型金一酸化ニッケルナノ
粒子触媒 (MMA製造用触媒)

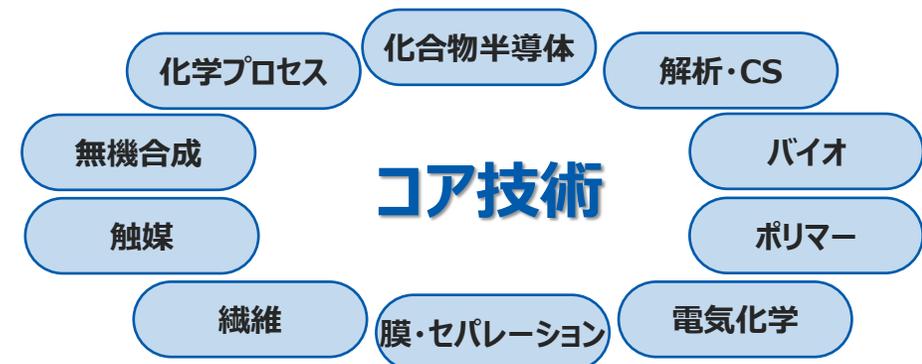
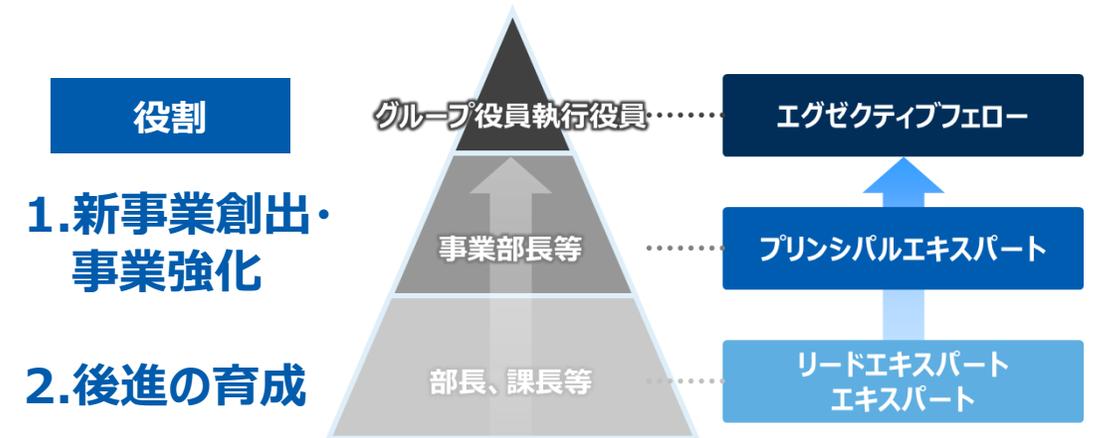
紫綬褒章 (2020)
日本国

シクロヘキセン法シクロヘキサノール

文部科学大臣表彰 科学技術賞 (2014)
文部科学省
紫綬褒章 (2015)
日本国

電子コンパス

優れた技術創出「高度専門職制度」



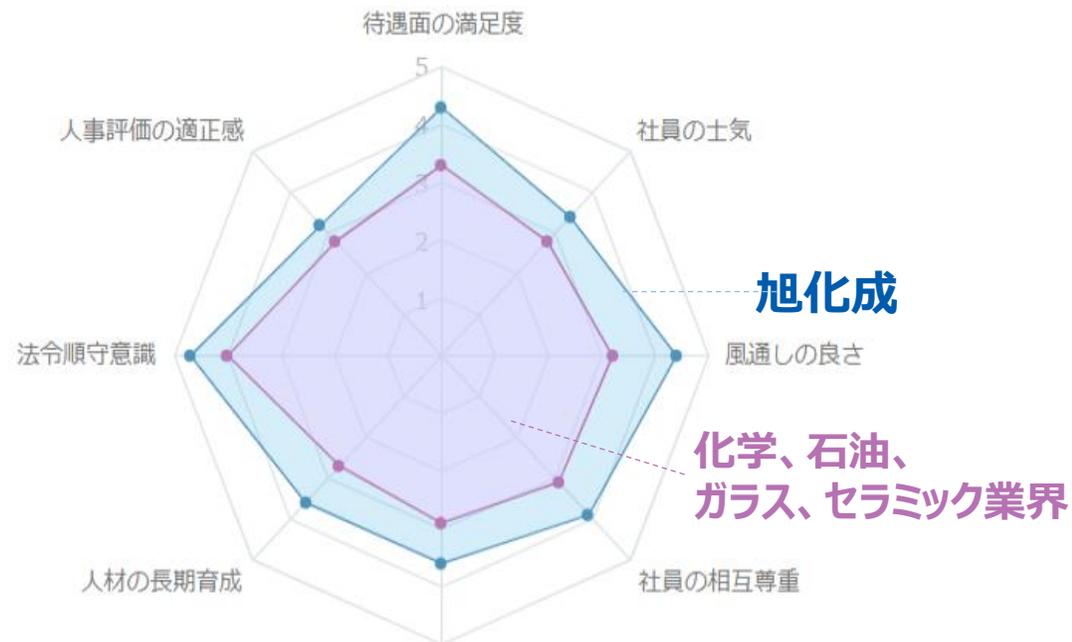
それぞれのコア技術領域の高度専門職人材が活躍

旭化成の「人財」

働きやすく、風通しのよい社風

社員クチコミサイト「OpenWork」

2024年 総合評価ランキング
(化学、石油、ガラス、セラミック業界) - **4位/4,508社**



DX推進のためのデジタル人財育成

HRX of The year 2022 優秀賞受賞

HRIGゼクティブコンソーシアム主催

<取り組み名>

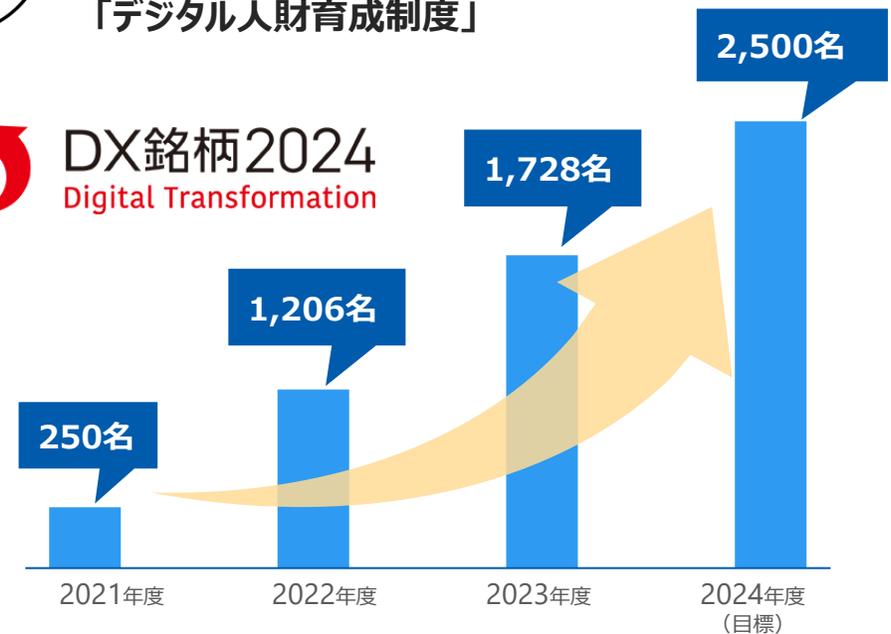
～人は財産、すべては「人」から～

多様な“個”の終身成長+共創力で未来を切り拓く

「デジタル人財育成制度」



DX銘柄2024
Digital Transformation



旭化成の「ブランド」

ヘーベルハウス



3階建てや二世帯住宅など、
都市型住宅のパイオニア



ベンベルグ

Crafted Elegance



90年以上続く事業
スーツの裏地から
民族衣装まで、
世界中で愛される素材

サランラップ[®]



60年以上のロングセラー
生活の必需品として、
愛され続ける消費財
食品用ラップ[®]売上No.1

※ (株) インテージSRI+ラッピングフィルム市場
2023年1月~2023年12月 累計販売金額

本日の内容

01 旭化成の強み

02 旭化成の成長戦略

03 株価推移と株主還元

04 サステナビリティ

これからの社会に貢献する主な成長事業



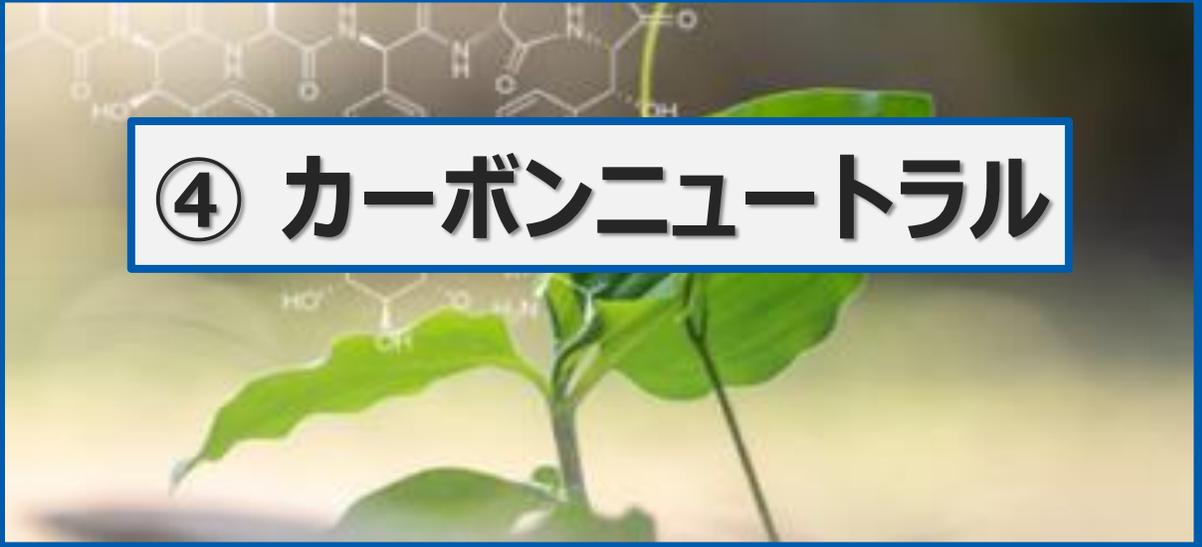
① デジタル社会



② 健康長寿社会



③ 電気自動車



④ カーボンニュートラル

これからの社会に貢献する主な成長事業

① デジタル社会

電子部品・電子材料

② 健康長寿社会

救命救急医療機器

③ 電気自動車

リチウムイオン電池用
セパレータ

④ カーボンニュートラル

水素製造システム

① デジタル社会

特徴ある電子部品・電子材料で社会の最先端ニーズに応えます

旭化成の事業：電子部品・電子材料

EVやスマホ・生成AI関連に使われるニッチで特徴ある最先端の電子部品・電子材料が多数

当社製品例

ロ半導体保護膜／層間絶縁膜「パイメル」



- 最先端半導体市場にて高いシェアを獲得
2030年に向け売上高倍増を見込む
- 半導体大手のTSMCから優れたパフォーマンスを発揮したサプライヤーに送られる
「2024 TSMC Excellent Performance Award」を受賞

ロプリント配線基板／パッケージ基板用 ガラスクロス

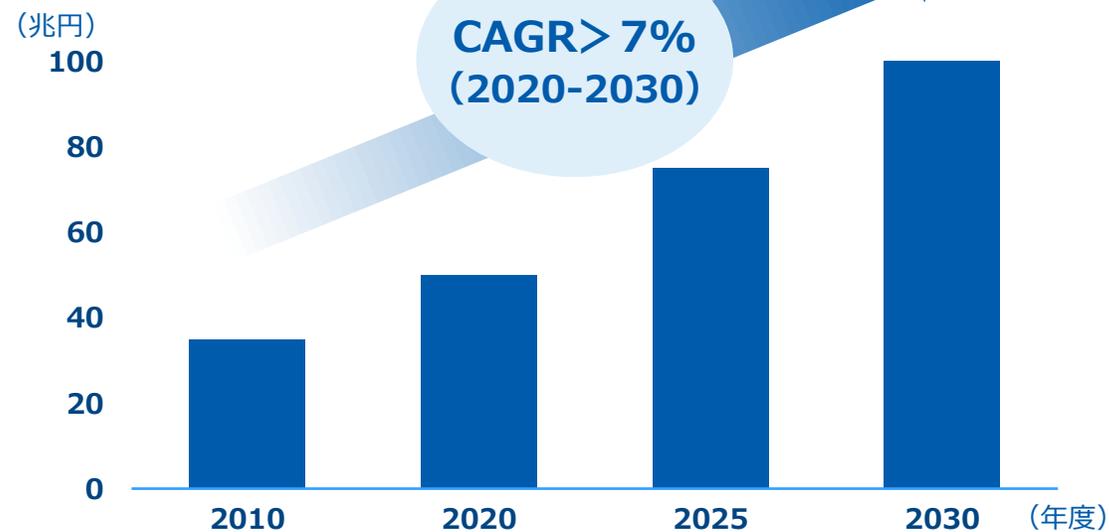


- AIサーバー用途などで販売が拡大
発展を続ける高速通信インフラを支える
- 市場の成長をとらえ
2030年に向け売上高3倍増を見込む

今後の見通し

- ✓ 世界のデジタル化に伴い半導体市場規模は拡大
- ✓ 高品質・高機能な電子部品や半導体材料のニーズ増加

世界の半導体市場規模



② 健康長寿社会

救命救急医療機器を中心とした製品群で、一人でも多くのいのちを救います

旭化成の事業：救命救急医療機器 (クリティカルケア事業)

- 救命救急医療に貢献する多様な医療機器において
グローバルで市場をリード
- 心停止を起こした心臓に電気ショックを与えて蘇生する
AED等の除細動器を中心に医療現場に貢献

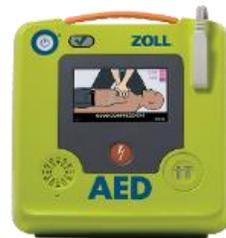
当社製品例



人工呼吸器



着用型自動除細動器
「LifeVest」



AED



医療従事者向け除細動器

今後の見通し

- ✓ 心疾患は**先進国で死因の第1位**
今後も需要は継続して伸長すると想定される

旭化成のクリティカルケア事業の売上高推移

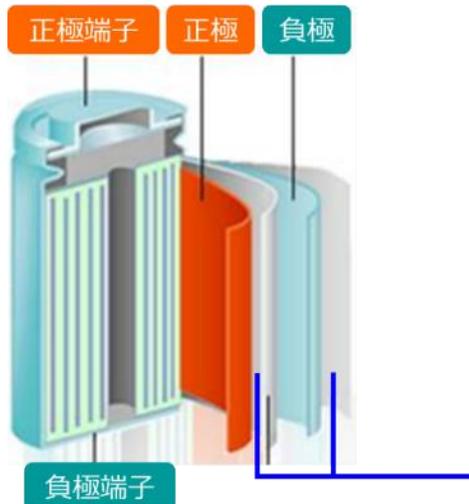


③ 電気自動車（EV）

グローバルでのEV需要の拡大を世界トップクラスのセパレータ技術で支えます

旭化成の事業：リチウムイオン電池用セパレータ

- 電気自動車に搭載するリチウムイオン電池の主要部材の1つで、安全性を保つための絶縁材
- 旭化成は、高品質のセパレータを40年以上供給するパイオニア



円筒型LIB分解図

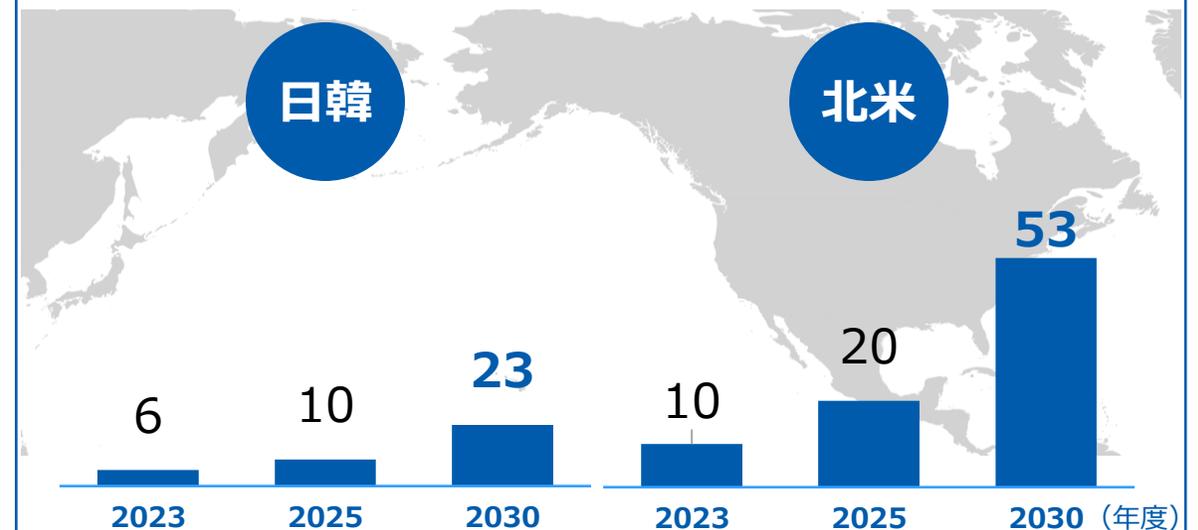
当社製品例



今後の見通し

- ✓ 世界のEVの生産台数は今後さらに**拡大**する見込み
- ✓ 拡大が見込まれる**北米市場向けにカナダでの工場建設を発表**（2027年度稼働予定）

LIB用セパレータ市場の見通し*



※当社推計（2024年4月時点）

④ カーボンニュートラル

水素製造システムのリーディングカンパニーを目指します

旭化成の事業：再生可能エネルギーを使った、グリーン水素製造システム

- 大型アルカリ水電解システムの実稼働から3年が経過
世界トップクラスの実績を有する
- クリーンなエネルギーの普及により
世界のGHG排出削減への貢献を目指す



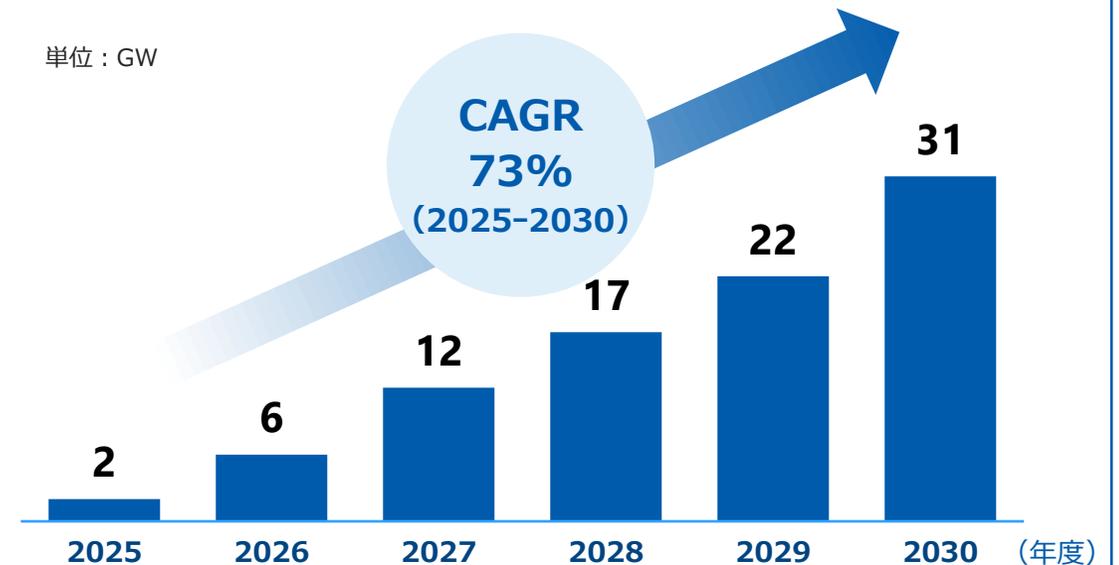
福島水素エネルギー研究フィールド（FH2R）にある
当社の大型アルカリ水電解システム

今後の見通し

- ✓ 水素が新たなエネルギー源として拡大
水素製造用電解システムの需要が**世界で増加**する見通し

電解システムの需要見込み

単位：GW



成長事業によるグループの業績牽引

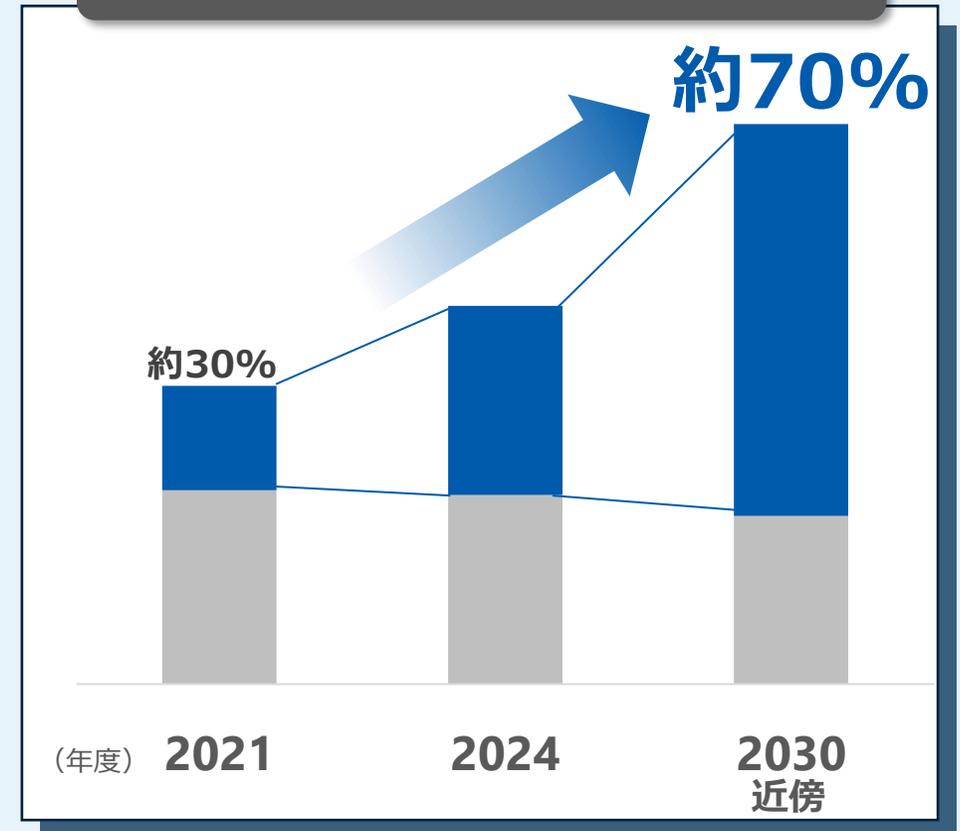
水素関連 (グリーン水素製造システム)	北米・豪州住宅
デジタルソリューション (電子部品・電子材料)	環境配慮型住宅・建材
蓄エネルギー (リチウムイオン電池用セパレータ)	クリティカルケア (救急救命医療機器)
自動車内装材	グローバル スペシャリティファーマ
CO ₂ ケミストリー	バイオプロセス

次の成長を牽引する10事業 (GG10)

2022～2024年度の成長事業への累計投資額：

約7,000億円 (意思決定ベース)

成長事業の営業利益比率の推移



業績目標

		2023年度 実績	2024年度 計画 ^{※1}	長期展望 (2030年近傍)
		(億円)		
収益性	売上高	27,849	30,710	-
	営業利益	1,407	1,950	4,000
	売上高営業利益率	5.1%	6.3%	-
資本効率	投下資本利益率 (ROIC)	5.9%	5.3%	10%~
	自己資本利益率 (ROE)	2.5%	6.1%	15%~
財務 健全性	D/Eレシオ	0.51	0.63 ^{※2}	-
	自己資本比率	49.5%	46.6% ^{※2}	-

※1 2024年度第2四半期決算時点

※2 2024年度第2四半期実績数値

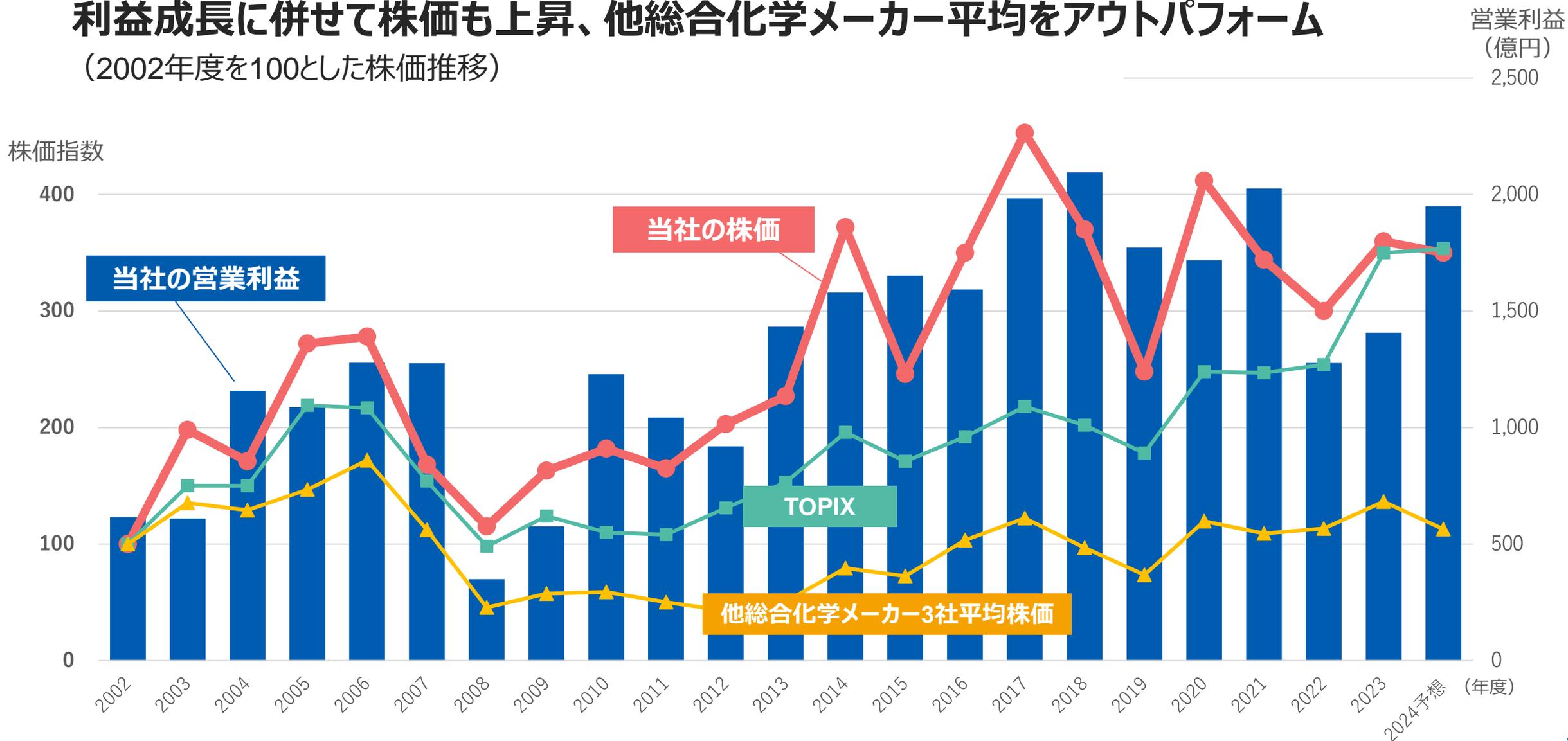
本日の内容

- 01 旭化成の強み
- 02 旭化成の成長戦略
- 03 株価推移と株主還元**
- 04 サステナビリティ

営業利益と株価推移

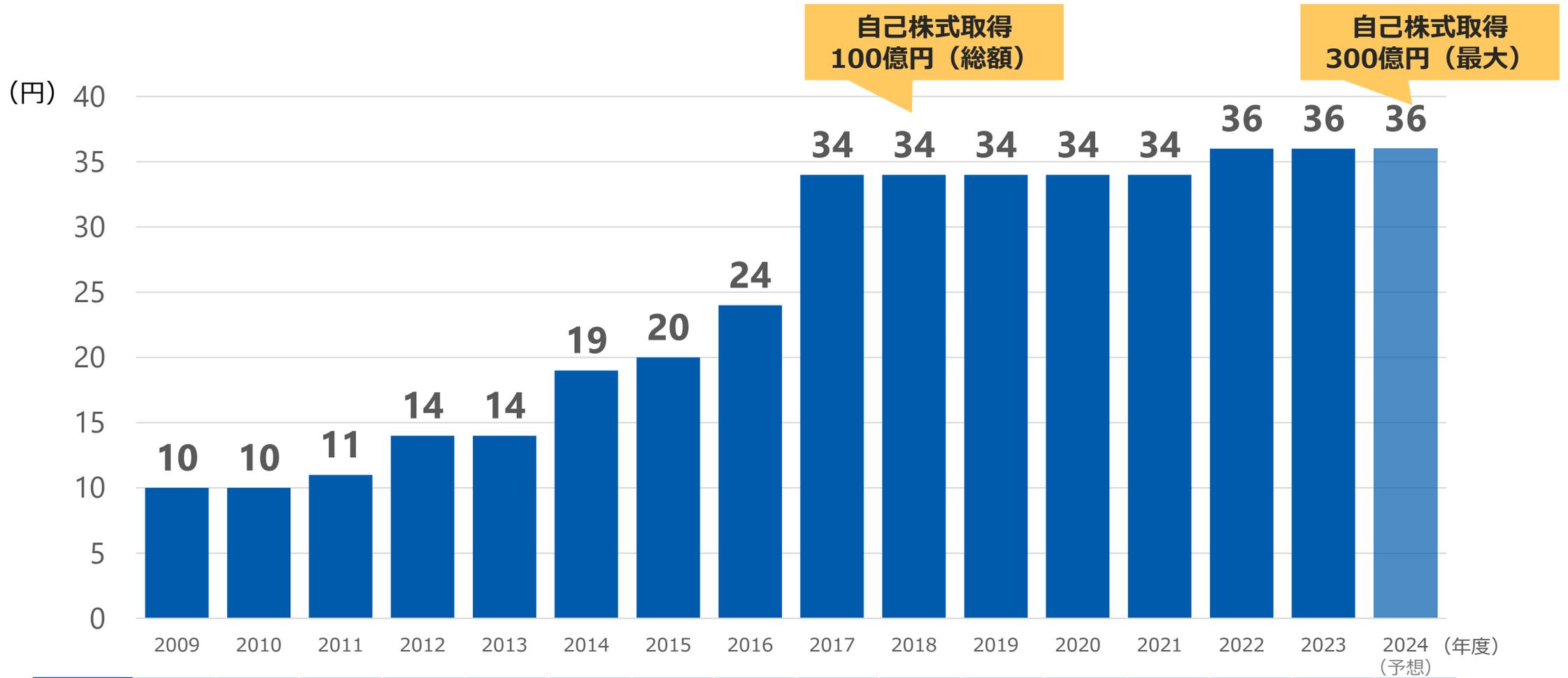
利益成長に併せて株価も上昇、他総合化学メーカー平均をアウトパフォーム

(2002年度を100とした株価推移)



1株あたり配当金の推移

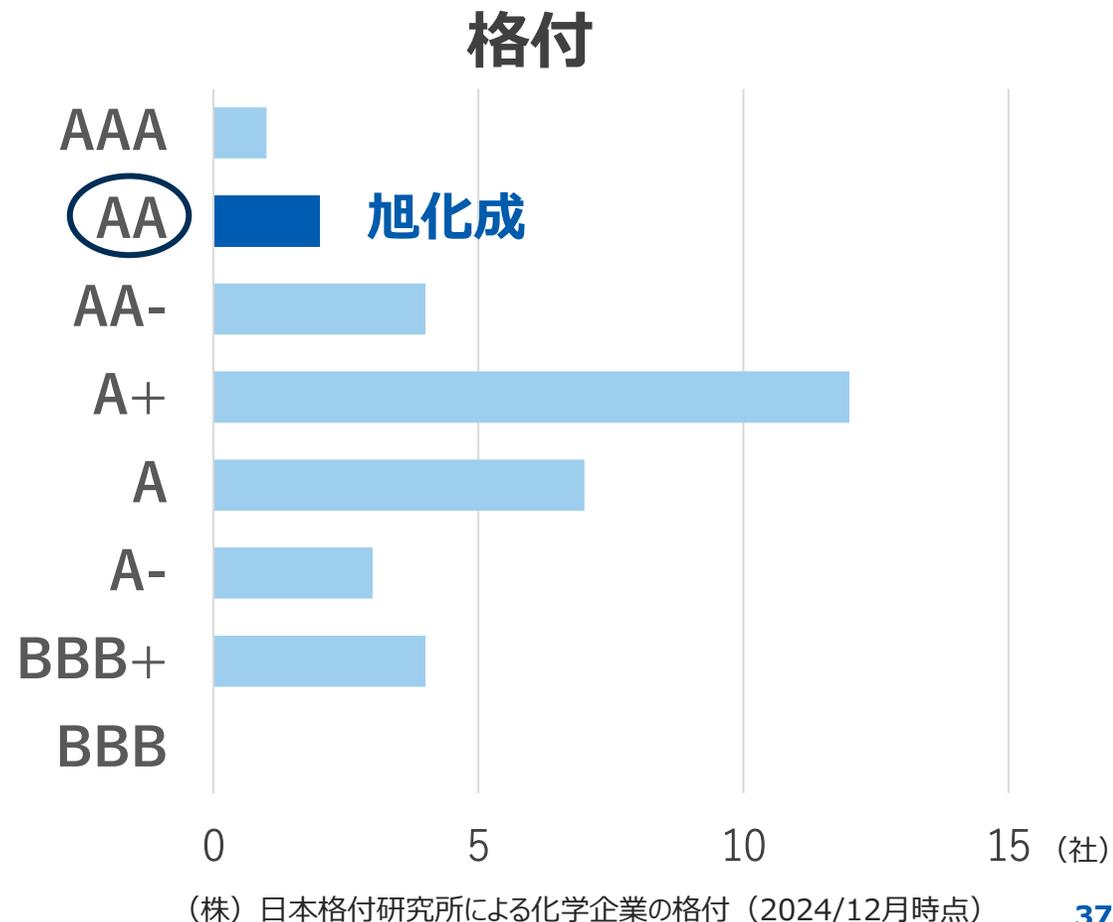
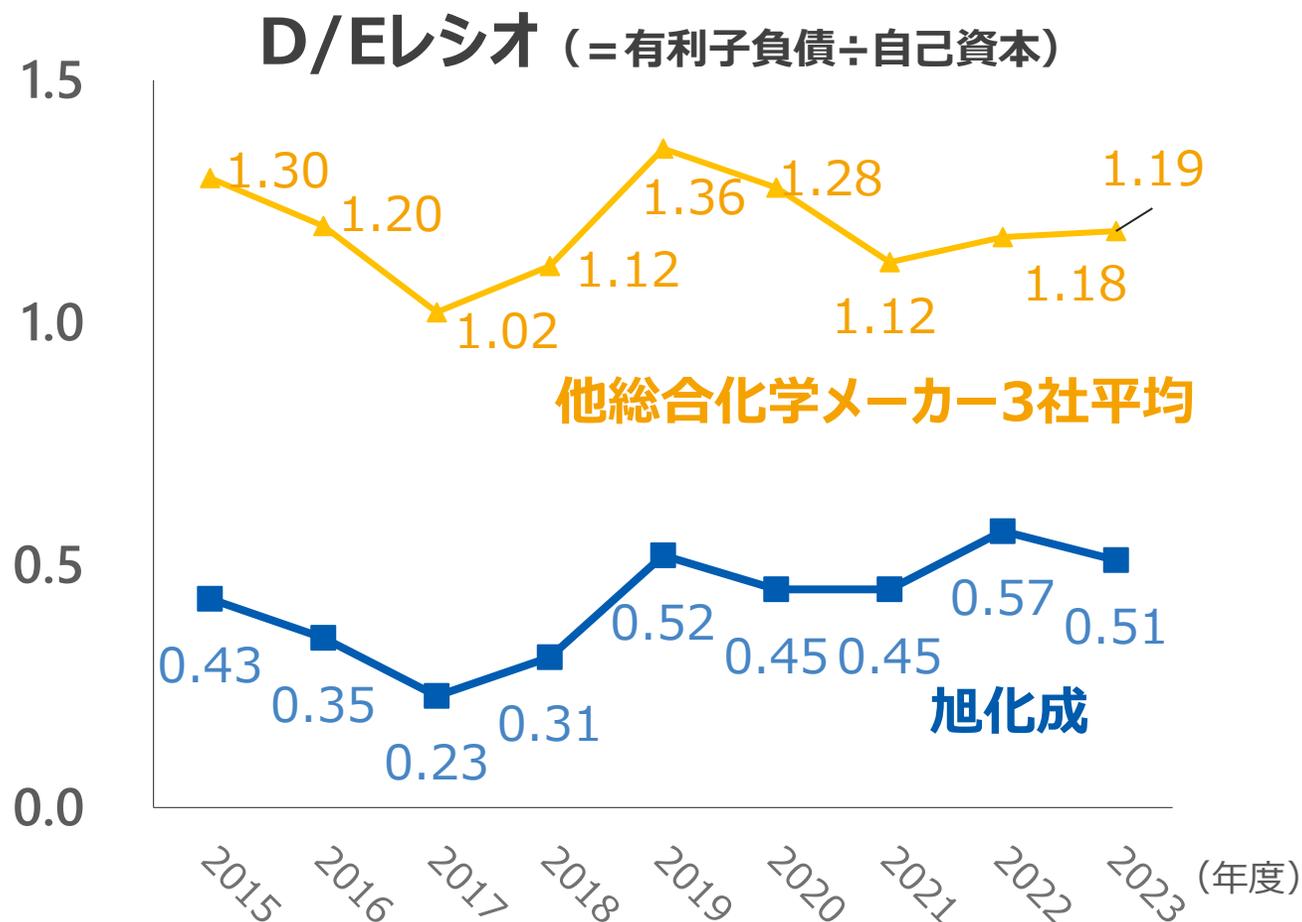
- 過去10年以上、減配なし。今後も安定配当かつ継続的な増配が基本方針
- 6年ぶりに自己株式取得を実施。今後も機動的な実施を検討



配当性向	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024 (年度) (予想)
	55.3%	23.2%	27.6%	36.4%	23.5%	25.1%	30.4%	29.1%	27.9%	32.2%	45.4%	59.1%	29.1%	—	113.9%	45.1%

財務体質と格付

- 積極的なM&Aや投資を行いながらも、D/Eレシオは0.5倍程度を維持
- 強い財務体質を堅持し、高い格付を取得



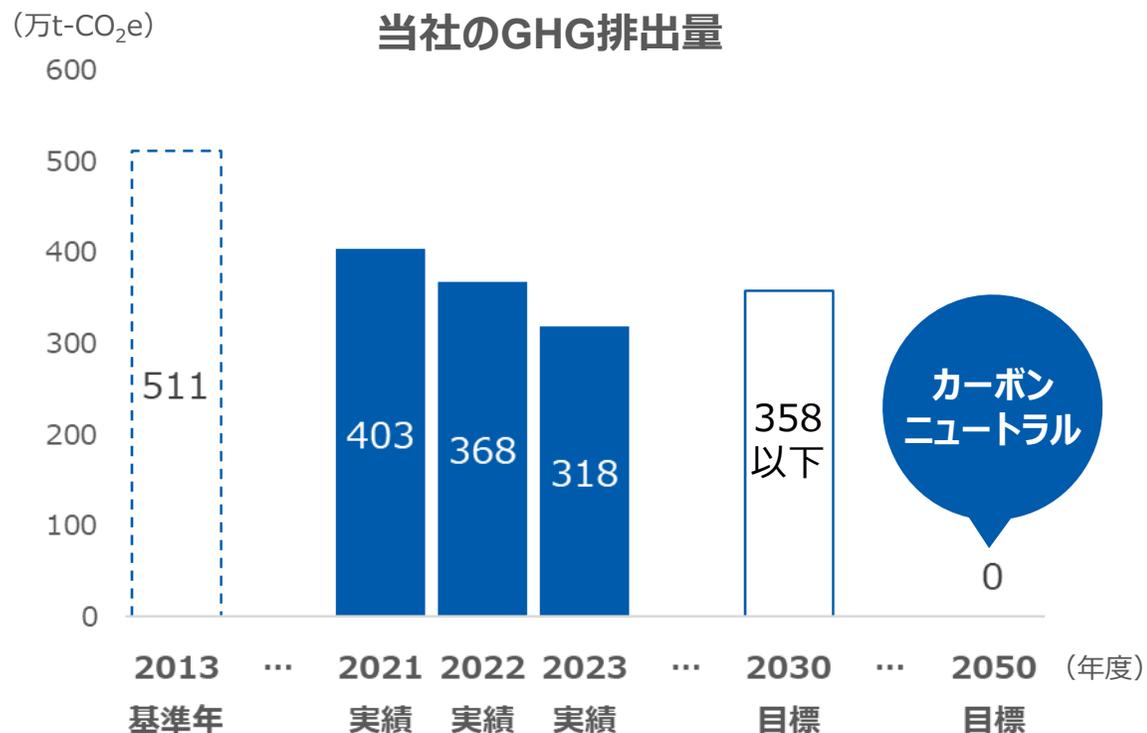
本日の内容

- 01 旭化成の強み
- 02 旭化成の成長戦略
- 03 株価推移と株主還元
- 04** サステナビリティ

サステナビリティ

事業活動における当社のGHG排出量削減

- 2030年に2013年度比で30%以上削減
- 2050年**カーボンニュートラル**実現



社会のGHG排出量削減への貢献

「**環境貢献製品**」※によるGHG排出削減量を、2030年までに2倍以上に引き上げ（2020年度比）

※「環境貢献製品」：生産から消費までの全体でGHG削減に寄与する当社製品群の呼称



社会・地域貢献

発祥の地である宮崎県延岡市をはじめ、地域社会の皆様と共に発展を目指しています



雇用の創出



当社OBによる学業支援ボランティア



出前授業・職場訪問学習



植林活動「あさひの森」



柔道教室

社外の評価

世界的なESG投資へ組み入れ

- FTSE4Good Index Series
- FTSE Blossom Japan Index
- FTSE Blossom Japan Sector Relative Index
- S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数
- SOMPOサステナビリティ・インデックス
- MSCI ESG Leaders Indexes
- MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数
- MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数
- Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index



FTSE Blossom
Japan



FTSE4Good



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

2024 MSCI ESG Leaders
Indexes Constituent

2024 CONSTITUENT MSCIジャパン
ESGセレクト・リーダーズ指数

2024 CONSTITUENT MSCI日本株
ESGセレクト・リーダーズ指数

2023



Sompo Sustainability Index



S&P/JPX
カーボン
エフィシエント
指数

MSCI
ESG RATINGS



CCC B BB BBB A AA AAA

2024年MSCI ESGレーティングにおいて、
最高評価となる「AAA」を獲得

国内でも高い評価

- (株) 日本政策投資銀行の「DBJ環境格付」融資で最高ランクの格付を取得
- 「DX銘柄2024」に選定
- 「健康経営優良法人2024（大規模法人部門）ホワイト500」に認定



DX銘柄2024
Digital Transformation



健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500

社長の想い



代表取締役社長 兼 社長執行役員
工藤 幸四郎

困難な状況を打破すべく、
既存の枠組みにとらわれず挑戦する



A nimal
sahi **-Spirit**

健全な危機感

野心的な意欲

迅速果断

進取の気風

旭化成に、ぜひご注目ください！



長期で保有し、安定的な配当に期待したい



“いのち”と“暮らし”に貢献する企業に投資したい



優れた技術と人財による変革を応援したい

(参考) 旭化成の統合報告書



旭化成レポート

検索



https://www.asahi-kasei.com/jp/ir/library/asahikasei_report/

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在 入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。



AsahiKASEI

Creating for Tomorrow

